

V B 卒業要件（2019年度からの入学生）

区分		必修	選択必修	卒業要件単位
基礎科目	文化		4	20単位以上
	社会			
	科学			
	スポーツ			
	総合科目	16		
専門科目	言語理解科目	20	4	96単位以上
	人間理解科目		4	
	日本理解科目		4	
	国際理解科目		4	
専門ゼミ科目	国際コミュニケーション関連ゼミ	8		8単位
合 計		44	80	124単位以上

- 国際コミュニケーション関連ゼミは3・4年前期・後期それぞれ必修となります。
- 9月入学生については、それぞれ学年進行が半年ずれます。
- 124単位以上履修しても、卒業要件単位を満たさなければなりません。
- 学年進行と共に説明が細かくなりますので、毎年学生便覧は必ずお読みください。

Ⅳ デイプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

（2016年度入学生まで）

本学では以下のような能力を身につけ、かつ所定の単位を修得した学生は、卒業が認定され、学士（国際コミュニケーション）の学位が授与される。

- 1 カリキュラムの多面的履修を通して、基礎的な学習能力を養うとともに、他者理解を深めるために専門領域を超えて問題を探求する姿勢を身につける。
- 2 体系的な学習と自己のアイデンティティと異文化理解、理論と行動を一体化させ、実践力を身につける。
- 3 4年間にわたる「講義」「演習」での学びや、国際コミュニケーション実習での実践、ゼミ等での発表等の活動を通して、知識の活用能力、批判的・論理的思考力、課題探求力、問題解決力、表現能力、コミュニケーション能力などを総合する力を身につける。

（2017年度入学生から）

卒業認定・学位授与の方針（デイプロマ・ポリシー）を次のように定める。

（1）知識・理解

国際コミュニケーションにおける基本的な知識を体系的に理解するとともに建学の精神「他者理解」を深めるために体系的な学習と自己のアイデンティティと異文化理解、理論と行動を一体化させ、実践力を身に付けた者。

（2）汎用的技能

国際コミュニケーションに関する専門的な講義、演習、実習を通して得た情報や知識を分析し、言語、非言語、デジタルによるコミュニケーション・スキルに基づき、問題を解決に導く能力を身に付けた者。

（3）態度・志向性

建学の精神「他者理解」に基づき、倫理観に基づき他者と協調・協働し、社会に貢献することができる資質・能力を身に付けた者。

（4）統合的な学習経験と創造的思考力

4年間にわたる「講義」「演習」での学びや、国際コミュニケーション実習での実践、専門ゼミ科目等での発表等の活動を通して、知識の活用能力、批判的・論理的思考力、課題探求力、問題解決力、表現能力、コミュニケーション能力などを総合する力を身に付けた者。

(2020年度入学生から)

1 知識・理解

国際コミュニケーションに関する深い教養や英語を中心とした語学力を身につけ、かつ自国の文化や異文化への理解を深めた者。

2 汎用的技能

国際コミュニケーションに関する講義・演習・実習を通して獲得した知見に基づき、他者や他文化との同質性や差異を認識し、国際人としてさまざまな問題に対応できる能力を身につけた者。

3 態度・志向性

建学の精神「他者理解」に基づき、他者と協調・協働し、社会に貢献しようとする意識を持った者。

4 総合的な学習経験と創造的思考力

4年間にわたる講義・演習での学びや実習での実践、国際コミュニケーションに関するゼミ科目等での発表・報告等の活動を通じて、批判的・論理的思考力、問題解決能力、コミュニケーション能力などを総合的に身につけた者。